

# PTA 会報

# 柏葉

令和2年3月2日

## 第108号

富山県立富山西高等学校  
PTA



ゲリラライブ(ダンス同好会)



西高 Sound~Love~(吹奏楽部)



インスタ映え(14H)



書道パフォーマンス(書道部)



### 子育て四訓

校長 関口 敏也

はじめに、令和元年度の卒業生の皆さん、そして今まで慈しみ育ててこられた保護者の皆さんにお祝いの言葉を贈りたいと思います。保護者の皆様には、今までお子様の成長を喜び見守りながらも、数々のご苦労があったことと思います。ご卒業おめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。

平成から元号が変わり、当初違和感があった「令和」も、すっかりなじんでしまいました。令和の時代となっても、引き続き本校PTAは、ますます盛んであり、今年度の一年間、さまざまなご支援とご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

さて、昨年八月、京都市で第六十九回全国高等学校PTA連合会大会が開催され、曾我会長と勇伊副会長に同行させていただきました。二日目に行われた、日本電産(株)代表取締役会長永守重信氏の記念講演は秀逸でした。「親が子供の進路に口を出してだめになっている。子供の意見に耳を傾けるべきだ。」簡単に言えば、そういうお話でした。

今や成人年齢が十八歳に引き下げられる時代を迎えようとしています。選挙権はすでに十八歳から認められています。今まで以上に中学・高校時代のうちにもっと成人となる自覚や責任を認識させることが学校教育でも家庭教育でも必要となってくるのだろうと考えます。その上で、子供の意思や意見を尊重し、子供の判断を信じる事ができるようになれば良い、と思います。

二、三年前のPTAの全国の講演会で、心を揺さぶられた言葉を紹介します。子育て四訓と言うそうです。

乳児は、しっかりと肌を離すな。

幼児は、肌を離せ、そして手を離すな。

少年は、手を離せ、そして目を離すな。

青年は、目を離せ、そして心を離すな。

最後になりますが、今後とも保護者の皆様には、本校の教育活動に対しまして、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

# 三柏展

9/28

## おもしろ令和〜令和最初の三柏展〜

今年度PTA会員になって初めて参加した三柏展の模擬店販売。

フランクフルトブースのリーダーとして任命されて、本番当日まで不安な点もありましたが、フランクブースの役員の方々と協力してしっかりと準備ができました。今回は役員の方々と新メニューを考案して「ホットドッグ」を販売いたしました。初のメニューでもありましたが役員の方々の抜群のワンチーム精神にて、無事100本完売できました。完売できた時は、フランクチームみんなで喜びを分かち合いました。



今回初参加して、西高PTA役員の方々の無敵のチームワークを肌で感じる事ができました。来年もまた皆様と三柏展を思う存分楽しみたいと思っています。

1年生保護者

井澤 健



PTA役員になって初めての三柏展に焼きそばチームで参加しました。事前の役員会では、「子供たちにお腹いっぱい食べてもらおう!」と話し合い、一致団結で当日を迎えました。

PTAの模擬店は、焼きそば・フランクフルト・ホットドッグ・チーズたい焼き・カキ氷で、どれも完売の大盛況!!長蛇の列もできてビックリしました。

協力し合い楽しみながら無事に終えることができたと思います。参加された皆さまお疲れ様でした。来年も参加したいと思っています。

1年生保護者 前田 祐徳

## 秋のさわやか運動

10/23〜10/25

秋冷が爽やかに感じられる頃、まさに「秋のさわやか運動」が3日間に行われまして。

こちらから声をかけると、笑顔であいさつを返してくる生徒、恥ずかしそうに下を向いて通り過ぎる子、様々でしたが、せっかくなら元氣なあいさつを心がけたいものです。

あいさつとは尊敬や親愛の気持ちを表す人間の所作であり、コミュニケーションとして肝心な最初の一步です。尊敬や親愛の度合いが深いほど、信頼も生まれ良いコミュニケーションが生まれるものです。

人間関係が希薄化している今こそ、あいさつは必須のスキルであり最重要アイテムです。たった一言の「おはよう」で相手を笑顔にしてみませんか?

3年生保護者 奥村 直美



生徒玄関前

# 大学見学

富山大学・富山短期大学・富山福祉短期大学

進路指導委員会では、毎年大学見学会を企画、実施しています。お子様の進路を考えるにあたり、この大学見学会で普段聞くことのできない進路情報を得ていただけたらと思っています。

今年はい県内の3つの大学、短大へ見学に行きました。午前には富山大学、午後は富山短期大学と富山福祉短大を選択していただき、それぞれに分かれて見学しました。

設備の整った実習室や実習も見学でき、職員の方から大学の特徴や大学を選ぶ上での大事なポイント等の説明も聞く事ができて大変参考になりました。親として、どんな大学生活を送るのかイメージできて良かったです。

進路指導委員長 杉本 慶子

## ●富山大学



富山大学

わが子はまだ1年生で本人も全く先を考えておらず進学するかも未定ですが、まずは「知ることが大切では！」と考へ参加させていただきました。

富山大学では、ウオーキングかと思うほどたくさん歩

いて構内を案内していただきました。敷地の広さだけでなく、学ぶことの深さや広さ、学生が生活しやすい環境等を教えていただきました。



富山大学食堂

してくださった講師の先生のお話も分かりやすく、有名大学の合格率裏話や、大学卒業後の就職率よりも就職してからの定着率の方が大切ということ等、聞かないと知らなかったであろう情報を色々知ることができました。

学食では、安価でおいしいものがたくさん食べられるようにメニューも豊富で、レシートには栄養素も記載されていると感じられました。

今回参加してみて、漠然としていた子供の将来についてちゃんと考へなければ・・・と思う良いきっかけとなりました。

1年生保護者 矢後 智子

## ●富山短期大学

富山短期大学には、健康福祉・経営情報・幼児教育・食物栄養の4つの学

科があり、それぞれの学科で様々な資格が取れます。

健康福祉学科の教室では、実際に行われる看護の様子を人形を使って学ぶ様子を見学させていただきました。

幼児教育学科の生徒は、併設する附属幼稚園で日常的に実習を行っているそうです。

このように実践的な内容をしっかりと学び、知識や技術を確実に身につけられるようになっていきます。

また、2年間で学び足りない、もつと上の資格を取りたいと思ったときには富山

国際大学への編入も可能です。自分が進みたい道を見つけて、それに向



富山短期大学

かって仲間と共に歩めるような良い学校だと、親の目線からは感じる事ができました。

3年生保護者 高田由紀子

## ●富山福祉短期大学

富山福祉短期大学では医療現場に即対応できるような設備が十分整った看

護学科、ピアノの個人練習室が5

つもある幼児教育学科、社会福

祉士や介護福祉士を目指す社会福

祉学科を見学しました。それぞ

れの実習室は本物の現

場のような環境で、しっかりと学び即戦力となる人材を育てることに力を入れているということが分かりました。

また来年度から国際観光学科が新しく誕生します。英語中心で、グローバルな人材を育成し、人々の幸せのために観光で元気な地域作りを目的としているそうです。とても楽しそうな学科だなと感じました。

この大学見学会は、今後子供と一緒に進路選択をする上で、5年後、10年後、その先の自分はどういう分野で活躍しているかを想像し、社会で活躍していくためにはどこでどのような学びを深め、どう成長していくかを考えることの出来るとても良い機会であると思うので、また来年も参加したいと思います。

2年生保護者 西村 香織



富山福祉短期大学

# 12 / 4 PTS座談会



## 「SNSの扱い方について」



生徒会の発表から、西高生の現状を知ることができました。

始めに生徒会で行った「西高校生徒とSNSとの関わりについて」のアンケート結果の発表がありました。「SNSで知り合った人と会ったことがある」の問いに「はい」と答えた生徒がいると知り、ニュースで伝えられている事件が決して他人ごとではないと思いました。

次に、4班に分かれてそれぞれの立場からSNSとのつきあい方について意見を出し、話し合いました。思いついたままに写真や気持ちを投稿することで、知らないうちに誰かを傷つけたり事件に発展したりしてしまう恐れについても一度全員で確認をしました。SNSを通じて被害者にも加害者にもならないように親子でスマホの使い方についてしっかりと話し合う必要があると感じた座談会でした。

3年生保護者 古村 知子



和やかな雰囲気です。普段はなかなか言えないことも気軽に話し合うことができました。



生徒、保護者、先生方合わせて約40人が参加しました。

### 高P連指導者研修会

今年は4校のPTA活動内容の発表があり、中でも印象に残ったのは富山南高校でした。

平成24年に広報、生活環境、進路、国際理解の4委員会の発足以後、実際の活動は広報のみで、ほかの委員会は5年間活動がなかったとのこと。しかし、前PTA会長の「PTA活動活性化」の呼びかけの下、平成29年に臨時役員会が開かれ、委員会活動の見直しが行われました。活発な意見交換の末、活動内容について役員会参加者全員の賛同を得て、総会で承認され実施を開始されました。

実際の活動内容は、広報委員会では、PTAだよりの表紙はカラー写真を載せ親しみやすいものに、進路委員会では保護者に講師となってもらい「働くことの意義」について生徒と懇談会を行うなど、とても興味深いものでした。

これまでにない活動を始めるには、大変エネルギーがいることですが、我々役員も本校PTA活動の活性化の為にまだできることがあるのではと考えさせられました。

3年生保護者 細矢 敦子

### 編集後記

皆様からのご協力をいただき、柏葉を無事に発行することができました。  
ご協力・ご支援いただいた皆様に深く感謝いたします。今後とも広報委員会をよろしく  
お願いいたします。

広報委員長 西島 佳織